

価値づくりのための生産入門
— IE・QC・VE 編 —
2024年4月1日～リリース

ワクコンサルティング株式会社

コースの狙いと概要

▪ 狙い

製造業の価値づくりに貢献できる人財の育成を狙いとして、
製造業や工場の知識・経験が乏しい新入社員や異業種からの中途採用者を対象に、
ものづくりで大きな価値を生み出してきた管理技術 I E ・ Q C ・ V E の基礎を学ぶことができる入門講座です。

▪ 概要

企業が直面する問題を整理し、問題を解決するための代表的管理技術 I E ・ Q C ・ V E について学びます。

I E (Industrial Engineering : 生産管理) 作業のムダを見える化する技術

I E を使うことで、工程や作業の能率を高めることができますようになります。

Q C (Quality Control : 品質管理) 品質のバラツキを見える化する技術

Q C を使うことで、製品や仕事の品質を高めることができますようになります。

V E (Value Engineering : 価値工学) 仕事の目的と手段を見える化する技術

V E を使うことで、製品や仕事の価値を高めることができますようになります。

(限られた資源でどう価値をだしていかを考えてもらう演習を用意している。)

・特徴

改善手法を理解し、演習では改善手法を体験しながら学ぶ工夫をしています。

受講対象者

- 製造業の新入・若手社員・中途採用者

受講者への前提条件

- 問題解決手法に興味を有する方

価値づくりのための生産入門研修 – I E・Q C・V E編 – 概要



2日間で以下の1から4章について演習を通して体験しながら学びます。

章	項目	概要
1. 企業における価値づくり	<ul style="list-style-type: none">・企業経営の目的と手段・企業が直面する問題・固有技術と管理技術・演習：問題解決のプロセス	企業の目的と手段について学び、企業が直面する問題の捉え方を整理します。問題解決のプロセスと問題解決に必要な技術について学びます。
2. I E（生産管理）	<ul style="list-style-type: none">・現象追求型管理技術のI Eとは・I Eによるムダの見える化・演習：I E改善手法	I Eは工程や作業の方法と時間を分析し、ムダを見える化することで仕事の能率を高めます。I E改善手法について学びます。
3. Q C（品質管理）	<ul style="list-style-type: none">・原因追求型管理技術のQ Cとは・Q Cによるバラツキの見える化・演習：Q C改善技法	Q Cは製品や仕事のバラツキをデータとしてとらえバラツキを見える化することで、品質を高めます。Q C改善手法について学びます。
4. V E（価値工学）	<ul style="list-style-type: none">・目的思考型管理技術のV Eとは・V Eによる目的・手段の見える化・演習：V E改善技法	V Eは製品や仕事の果たすべき目的（機能）と手段（コスト）を見える化することで、価値を高めます。V E改善手法について学びます。

価値づくりのための生産入門研修 – IE・QC・VE 編 – スケジュール



日程	講義内容	講師	タイムスケジュール	各想定時間
1日目	オープニング	弊社 コンサル タント	9:00～9:10	10分
	講義1：企業の目的と手段		9:10～9:50	40分
	(休憩)		9:50～10:00	10分
	講義2：企業が直面する問題と解決のプロセス		10:00～10:50	50分
	(休憩)		10:50～11:00	10分
	演習1：問題解決のプロセス		11:00～12:00	60分
	(昼休)		12:00～13:00	1時間
	講義3：固有技術と管理技術		13:00～13:50	50分
	(休憩)		13:50～14:00	10分
	講義4：仕事のムダの改善と問題解決		14:00～14:50	50分
	(休憩)		14:50～15:00	10分
	講義5：現象追及型管理技術 I Eとは		15:00～15:50	50分
	(休憩)		15:50～16:00	10分
演習2：I E改善技法－ムダの見える化－	16:00～17:00	1時間		

価値づくりのための生産入門研修 – IE・QC・VE 編 – スケジュール



日程	講義内容	講師	タイムスケジュール	各想定時間
2日目	1日目のふり返り	弊社 コンサル タント	9:00～9:10	10分
	講義6：原因追及型管理技術QCとは		9:10～9:50	40分
	(休憩)		9:50～10:00	10分
	講義7：品質のバラツキと改善活動		10:00～10:50	50分
	(休憩)		10:50～11:00	10分
	演習3：QC改善技法－バラツキの見える化－		11:00～12:00	60分
	(昼休)		12:00～13:00	1時間
	講義8：目的思考型管理技術VEとは		13:00～13:50	50分
	(休憩)		13:50～14:00	10分
	講義9：価値向上の進め方		14:00～14:50	50分
	(休憩)		14:50～15:00	10分
	演習4：VE改善技法 V価値=F機能/Cコスト		15:00～15:50	50分
	(休憩)		15:50～16:00	10分
演習4 続き：VE改善技法－発表－	16:00～16:45	45分		
クロージング	16:45～17:00	15分		



氏名 O.M

ワクコンサルティング株式会社 シニアディレクターコンサルタント

【経歴】

- ・大阪大学 基礎工学部 機械工学科 卒業、大阪大学大学院 基礎工学研究科 物理系専攻 機械工学分野 修了.
- ・大手総合電機メーカーに入社、生産技術の研究員、技術企画職、設計課長、液晶事業の原価企画および全社生産技術の戦略マネージャーを歴任。その後、大手総合電機メーカーグループのものづくり人材育成を担う、人材開発センターものづくり教室長（部長）を務める。
- ・立命館大学大学院 テクノロジーマネジメント研究科 博士後期課程に2020年社会人入学、2022年修了、博士（技術経営）取得。現在、立命館大学グローバルMOT研究センター 上席研究員。

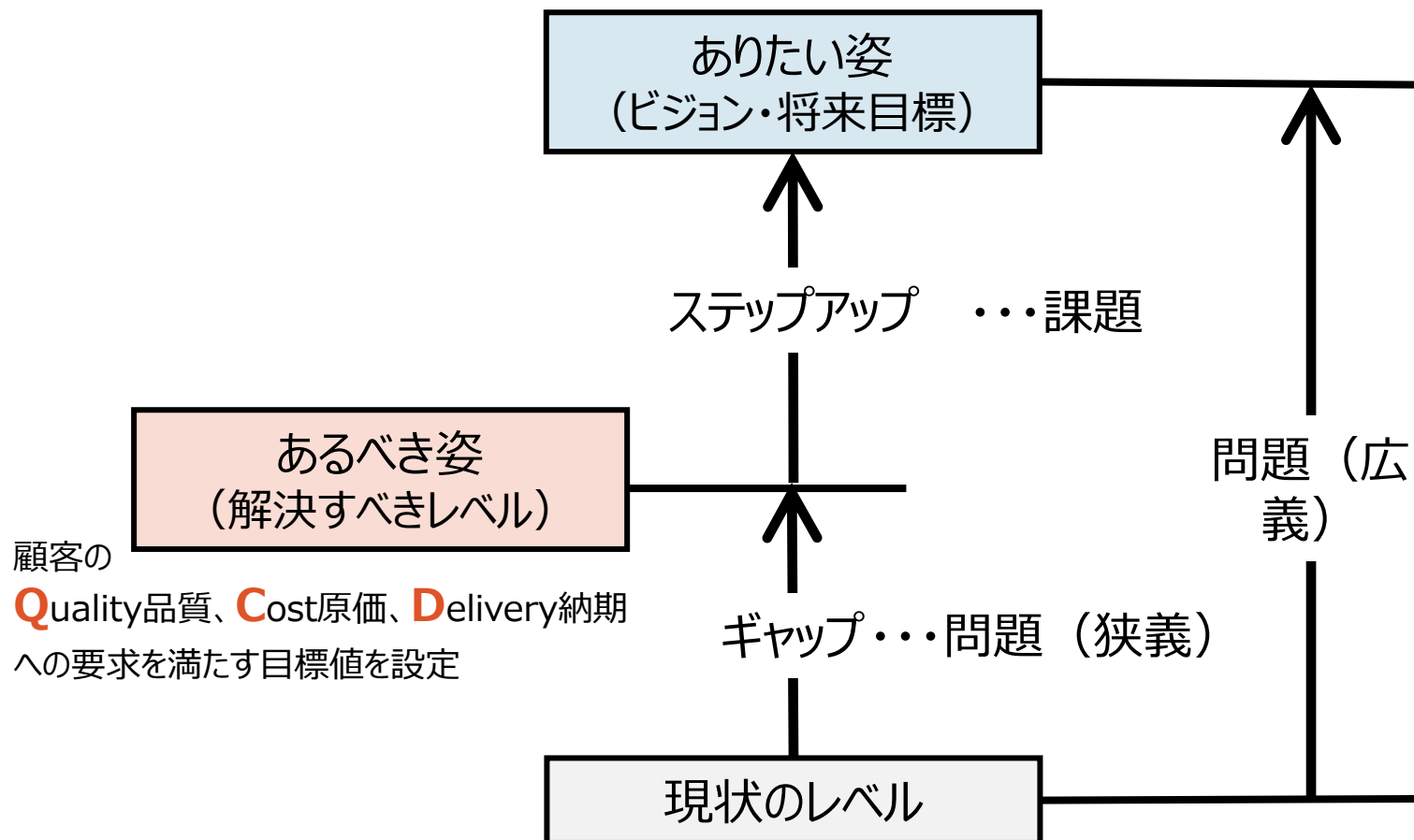
【資格】

- ・博士（技術経営）、CVS（国際バリュー・スペシャリスト）、教育士（工学・技術）、TWI・JI（仕事の教え方）訓練指導者

【研修実績】

- ・ものづくりの基本となるQ・C・D（品質・コスト・納期）研修、改善・改革のための管理技術（IE・QC・VE）研修の企画責任者・講師。
- ・製造企業の新入社員、工科系・経営系の大学生・高校生を対象にしたものづくり入門研修の企画責任者・講師。
- ・全体最適の視点でものづくりの改善・改革を牽引するリーダー研修の統括責任者・講師。
- ・実践にこだわったテアダウン手法、VE（バリュー・エンジニアリング）、TRIZ（発明的問題解決理論）等のPBL（課題解決型学習）。

企業が直面する問題の解決に
管理技術 I E・Q C・V Eを活用した創造的問題解決力が有効



研修サービス価格



研修 コース レベル	代表 研修コース	参加人数別受講者 1 人日あたりの単価 (円) (税別)						備考
		6~8	9~11	12~15	16~20	21~25	26~50	
レベル0	価値づくりのための生産入門 (IE・QC・VE編)			34,500	31,500	28,500	27,500	参加人数が11名以下 の場合は、1 日あたり 41万円(税別)の固定価格 で提供させていただきます。 最高開催人数 50名

- ・消費税は上記見積金額には含まれておりません。請求時に加算させていただきます。
- ・研修コース設計をご了解を頂いた後、上記単価×参加人数×開催日数にて提供価格を確定させていただきます。
- ・対面で開催の場合は、宿泊費、交通費を上記見積額に加算させていただきます。
- ・オンライン開催時において、弊社にて運営する場合は、別途運営費用を加算させていただきます。
- ・アンケート集計結果を 研修終了後にご報告させていただきます。